



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月30日

上場会社名 ハウス食品グループ本社株式会社

上場取引所 東

コード番号 2810

URL <https://housefoods-group.com>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）浦上 博史

問合せ先責任者（役職名）広報・IR部長

（氏名）仲川 宜秀

（TEL） 03-5211-6039

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	222,639	△1.3	15,974	1.3	17,320	2.7	10,117	△1.3
2019年3月期第3四半期	225,619	1.6	15,764	9.6	16,863	11.2	10,254	16.8

（注）包括利益 2020年3月期第3四半期 10,385百万円（27.8%） 2019年3月期第3四半期 8,127百万円（△55.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	100.42	—
2019年3月期第3四半期	99.79	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	373,455	283,326	67.3	2,494.74
2019年3月期	371,025	279,144	66.6	2,454.34

（参考）自己資本 2020年3月期第3四半期 251,344百万円 2019年3月期 247,275百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2020年3月期	—	23.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	23.00	46.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	297,000	0.1	18,500	5.4	19,600	2.6	10,900	△20.8	108.19

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	100,750,620株	2019年3月期	100,750,620株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,287株	2019年3月期	337株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	100,749,762株	2019年3月期3Q	102,751,269株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・その他、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】P4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 業績の状況	11
(2) グループ会社数	11
(3) 連結損益計算書の状況	12
(4) 連結貸借対照表の状況	15
(5) 設備投資の状況	16
(6) 減価償却費の状況	16
(7) 主要経営指標等	16
(8) 参考情報	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、2018年4月からスタートした第六次中期計画において、“「食で健康」クオリティ企業への変革”をハウス食品グループのめざす姿と位置づけ、2年目である当期も、企業市民として果たすべき「3つの責任」（お客様に対して、社員とその家族に対して、社会に対して）の全てにおいて、クオリティ企業への変革に向けた取組を推進しております。

・「3つの責任」重点取組テーマ

お客様に対して	国内成熟市場におけるイノベーションの創出と海外成長市場における事業展開の加速 (バリューチェーン革新、R&D変革、海外事業の成長拡大と事業基盤の強化)
社員とその家族に対して	ダイバーシティの実現と生産性の向上 (働き方変革の実行、多彩な人材の獲得と活躍できる場づくり)
社会に対して	当社グループが考えるCSR(Creating Smiles & Relationships)活動を通じた循環型モデルの構築と健康長寿社会の実現

当第3四半期連結累計期間の売上高については、海外食品事業が重点3エリア（米国・中国・アセアン）ともに事業規模を拡大したほか、香辛・調味加工食品事業、外食事業も前年を上回る堅調な推移となりました。一方、健康食品事業の苦戦やその他食品関連事業において主要物流事業をF-LINE(株)へ譲渡した影響もあり、2,226億39百万円、前年同期比1.3%の減収となりました。

営業利益については、健康食品事業の苦戦や物流事業の譲渡による影響に加え、香辛・調味加工食品事業における減価償却費の負担増等があったものの、海外食品事業や外食事業が連結業績への貢献度を高めたことで、159億74百万円、前年同期比1.3%の増益となりました。経常利益は、持分法による投資利益の増加等により営業外収益が増加したことで、173億20百万円、前年同期比2.7%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産除却損や持分変動損失の増加等により、101億17百万円、前年同期比1.3%の減益となりました。

セグメント別の業績の概況（セグメント間取引消去前）は、次のとおりであります。

事業の種類別 セグメント	売上高		営業利益 (セグメント利益又は損失(△))	
	金額 (百万円)	前年同期比 (%)	金額 (百万円)	前年同期比 (%)
香辛・調味加工食品事業	109,317	101.7	10,625	99.8
健康食品事業	22,529	89.2	745	39.0
海外食品事業	22,083	114.2	3,396	124.3
外食事業	39,240	101.1	469	—
その他食品関連事業	35,138	75.3	1,573	85.8
小計	228,307	96.1	16,809	100.3
調整(消去)	△5,668	—	△835	—
合計	222,639	98.7	15,974	101.3

(注) 1. 調整(消去)の内容は、セグメントに配分していない損益およびセグメント間取引に係る相殺消去であります。

<香辛・調味加工食品事業>

ハウス食品(株)は、国内市場が成熟の度合いを深めるなかで、既存事業の強化と新価値創造に取り組んでおります。2019年8月には「食の外部化」への対応を強化するべくレトルト製品の製造ラインを新たに稼働いたしました。

当第3四半期連結累計期間においては、カレー製品群が前年並みの実績を確保するなか、スパイス、スナックが前年を上回る推移となりました。一方、ルウシチューは冬季需要期の天候要因もあり前年を下回りました。

当事業セグメントに属する(株)ギャバンは主力のパッパーを中心に国内外とも底堅い推移となりました。マロニー(株)は天候要因もあり鍋需要が奮わないなか、前期に決算日を変更した影響を受けております。

以上の結果、香辛・調味加工食品事業の売上高は1,093億17百万円、前年同期比1.7%の増収となりました。営業利益は、成長投資に伴う減価償却費の負担増等により、106億25百万円、前年同期比0.2%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は9.7%となり、前年同期より0.2pt減少いたしました。

<健康食品事業>

ハウスウェルネスフーズ(株)は、お客様の日々の健康サポートへ価値提供領域の拡大に取り組んでおります。

機能性スパイス事業は、主力ブランドの「ウコンの力」が、高付加価値製品の上市などヘビーユーザーとの接点再構築に努めたものの、飲酒シーンのライト化や競合要因から厳しい販売環境が続きました。一方、育成に注力する機能性表示食品「ネルノダ」は市場への浸透が着実に進んでおります。

ビタミン事業は、「C1000」が夏季需要期の天候不順の影響を強く受け苦戦したほか、「1日分のビタミン」は一部製品の仕様変更に伴う影響等から前年を下回りました。なお、持続的な成長を見込むゼリー製品について、2019年10月から内製化を開始し、収益構造の改善に取り組んでおります。

新規事業である乳酸菌事業は、健康戦略素材と位置づける「乳酸菌L-137」の事業化に向けた取組を進めております。

以上の結果、健康食品事業の売上高は225億29百万円、前年同期比10.8%の減収となりました。営業利益は、主要ブランドの減収による影響が大きく、7億45百万円、前年同期比61.0%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は3.3%となり、前年同期より4.2pt減少いたしました。

<海外食品事業>

米国豆腐事業は、健康志向や環境意識の高まりを背景に強い需要が続き増収増益となりました。なお、近年の需要拡大に対して生産能力が逼迫する状況にありましたが、ロサンゼルス工場の新ラインが本年1月に完成し、成長機会を取り込む準備を整えております。

中国カレー事業は、家庭用を中心に販売を伸ばしたものの、前期の浙江工場稼働に伴うコスト増を吸収するには至らず減益となりました。

タイにおける機能性飲料事業は、旺盛な需要に支えられ、CVS等のモダントレードおよび伝統的市場の双方で「C-vit」の成長が続き、増収増益となりました。

以上の結果、海外食品事業の売上高は220億83百万円、前年同期比14.2%の増収、営業利益は33億96百万円、前年同期比24.3%の増益となりました。結果、売上高営業利益率は15.4%となり、前年同期より1.3pt向上いたしました。

<外食事業>

(株)壺番屋は、2019年3月に価格改定を行った影響や海外子会社が堅調に推移したこと等から増収増益となりました。国内店舗における直営店とフランチャイズ店を合算した売上状況は、全店ベースで前期比0.8%増、既存店ベースで同0.6%増と堅調に推移いたしました。既存店客数は8月以降に発生した台風や豪雨のほか、10月からの消費増税の影響等により同1.5%減となる一方、客単価は価格改定の効果等により同2.1%増となりました。

なお、当事業セグメントの対象であったハウスフーズアメリカ社のレストラン事業は、2019年6月に事業譲渡いたしました。

以上の結果、(株)壺番屋とその他外食子会社を含めた外食事業の売上高は392億40百万円、前年同期比1.1%の増収となりました。営業利益は、(株)壺番屋を連結対象子会社とした際に発生したのれんや無形固定資産の償却負担があるものの、価格改定効果や海外子会社の収益伸長により4億69百万円となり、前年同期からは8億41百万円の増益となりました。結果、売上高営業利益率は1.2%となり、前年同期より2.2pt向上いたしました。

<その他食品関連事業>

コンビニエンスストア向けの総菜等製造事業を営む(株)デリカシェフは、雇用環境悪化による影響はありましたが、開発力強化と生産性改善に注力し収益性を向上しております。

農産物・食品等の輸出入および販売を営む(株)ヴォークス・トレーディングは、基幹事業の収益力強化や高付加価値製品の拡販に引き続き取り組みました。

なお、当事業セグメントに属するハウス物流サービス(株)は、2019年4月より同社の受注・構内荷受を除く主要物流事業をF-LINE(株)へ譲渡しております。F-LINE(株)は当社の持分法適用関連会社であり、当事業セグメントの業績には反映されておられません。

以上の結果、その他食品関連事業の売上高は351億38百万円、前年同期比24.7%の減収、営業利益は15億73百万円、前年同期比14.2%の減益となりました。結果、売上高営業利益率は4.5%となり、前年同期より0.5pt向上いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、3,734億55百万円となり、前連結会計年度末に比べて24億30百万円の増加となりました。

流動資産は、現金及び預金や商品及び製品が減少した一方で、受取手形及び売掛金や有価証券が増加したことなどから、37億89百万円増加の1,485億44百万円となりました。固定資産は、建設仮勘定や機械装置及び運搬具が増加した一方で、のれんやリース資産が減少したことなどから、13億59百万円減少の2,249億11百万円となりました。

負債は、901億29百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億52百万円の減少となりました。

流動負債は、未払法人税等が減少した一方で、未払金が増加したことなどから、1億62百万円増加の554億69百万円となりました。固定負債は、リース債務が減少したことなどから、19億13百万円減少の346億60百万円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が減少した一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べて41億82百万円増加の2,833億26百万円となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は67.3%（前連結会計年度末は66.6%）、1株当たり純資産は2,494円74銭（前連結会計年度末は2,454円34銭）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績につきましては、2019年11月1日発表の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	62,484	57,893
受取手形及び売掛金	48,601	55,396
有価証券	7,082	9,546
商品及び製品	13,645	11,371
仕掛品	1,935	1,885
原材料及び貯蔵品	4,706	4,973
その他	6,315	7,493
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	144,755	148,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,528	31,652
機械装置及び運搬具(純額)	14,598	16,495
土地	32,212	31,897
リース資産(純額)	3,278	1,948
建設仮勘定	2,111	4,689
その他(純額)	2,216	2,370
有形固定資産合計	85,943	89,051
無形固定資産		
のれん	5,980	3,417
商標権	24,660	24,182
ソフトウェア	1,474	1,364
契約関連無形資産	25,854	25,129
ソフトウェア仮勘定	310	603
その他	960	783
無形固定資産合計	59,238	55,478
投資その他の資産		
投資有価証券	66,472	65,820
長期貸付金	329	3
繰延税金資産	1,609	1,742
長期預金	1,000	1,000
退職給付に係る資産	4,823	5,213
破産更生債権等	788	665
その他	7,038	6,786
貸倒引当金	△971	△847
投資その他の資産合計	81,088	80,382
固定資産合計	226,269	224,911
資産合計	371,025	373,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,178	21,497
電子記録債務	1,562	1,762
短期借入金	3,749	3,380
1年内償還予定の社債	26	26
リース債務	584	494
未払金	16,657	18,386
未払法人税等	3,504	2,657
賞与引当金	431	247
役員賞与引当金	98	57
株主優待引当金	90	72
資産除去債務	1	3
その他	7,427	6,889
流動負債合計	55,308	55,469
固定負債		
社債	26	—
長期借入金	392	118
リース債務	2,770	1,549
長期未払金	219	203
繰延税金負債	24,234	23,987
債務保証損失引当金	2	—
退職給付に係る負債	1,814	1,856
資産除去債務	845	726
長期預り保証金	5,777	5,715
その他	495	505
固定負債合計	36,573	34,660
負債合計	91,881	90,129
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,948	9,948
資本剰余金	23,107	22,829
利益剰余金	188,920	194,504
自己株式	△1	△5
株主資本合計	221,975	227,275
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,327	21,519
繰延ヘッジ損益	5	△5
為替換算調整勘定	756	△314
退職給付に係る調整累計額	3,213	2,869
その他の包括利益累計額合計	25,300	24,069
非支配株主持分	31,869	31,982
純資産合計	279,144	283,326
負債純資産合計	371,025	373,455

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	225,619	222,639
売上原価	124,869	121,100
売上総利益	100,750	101,539
販売費及び一般管理費	84,986	85,565
営業利益	15,764	15,974
営業外収益		
受取利息	246	256
受取配当金	382	387
持分法による投資利益	65	561
受取家賃	568	570
為替差益	146	—
その他	380	284
営業外収益合計	1,787	2,058
営業外費用		
支払利息	60	48
賃貸費用	462	466
為替差損	—	108
その他	167	91
営業外費用合計	689	712
経常利益	16,863	17,320
特別利益		
固定資産売却益	4	32
投資有価証券売却益	376	612
受取補償金	37	—
店舗売却益	129	37
その他	9	0
特別利益合計	554	682
特別損失		
固定資産売却損	5	0
固定資産除却損	169	440
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	2	—
会員権評価損	6	—
減損損失	241	114
持分変動損失	—	212
事業譲渡損	—	42
その他	13	24
特別損失合計	436	831
税金等調整前四半期純利益	16,981	17,171
法人税等	5,617	5,482
四半期純利益	11,365	11,689
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,254	10,117
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,111	1,572

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,715	132
繰延ヘッジ損益	58	△10
為替換算調整勘定	△522	△1,098
退職給付に係る調整額	△56	△335
持分法適用会社に対する持分相当額	△4	7
その他の包括利益合計	△3,238	△1,305
四半期包括利益	8,127	10,385
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,969	8,885
非支配株主に係る四半期包括利益	1,157	1,499

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

なお、「法人税、住民税及び事業税」および「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	104,328	25,061	19,266	38,820	38,107	225,581	—	225,581	38	225,619
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,133	208	72	11	8,547	11,971	—	11,971	△11,971	—
計	107,461	25,269	19,338	38,831	46,654	237,552	—	237,552	△11,933	225,619
セグメント利益又は 損失(△)	10,650	1,910	2,731	△372	1,835	16,754	—	16,754	△990	15,764

(注)1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ株の損益△989百万円、セグメント間取引消去△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、店舗資産および賃貸資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、241百万円計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)2
	香辛・ 調味加工 食品事業	健康食品 事業	海外食品 事業	外食事業	その他 食品 関連事業	計				
売上高										
外部顧客への売上高	106,227	22,303	21,992	39,183	32,895	222,600	—	222,600	39	222,639
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,090	226	91	57	2,243	5,707	—	5,707	△5,707	—
計	109,317	22,529	22,083	39,240	35,138	228,307	—	228,307	△5,668	222,639
セグメント利益又は 損失(△)	10,625	745	3,396	469	1,573	16,809	—	16,809	△835	15,974

(注)1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高は、主に当社において計上した不動産賃貸収益であります。

(2) セグメント利益又は損失(△)には、事業セグメントに配分していない当社およびハウスビジネスパートナーズ株の損益△835百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第3四半期連結累計期間において、店舗資産および賃貸資産等の収益性の低下に伴う減損損失を、「外食事業」のセグメントにおいて、114百万円計上しております。

3. 補足情報

(1) 業績の状況

《連結》

(単位：百万円)

	19.3期 第3四半期		20.3期 第3四半期		19.3期 通期		20.3期 通期修正目標	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	225,619	101.6%	222,639	98.7%	296,695	101.6%	297,000	100.1%
営業利益	15,764	109.6%	15,974	101.3%	17,559	107.8%	18,500	105.4%
経常利益	16,863	111.2%	17,320	102.7%	19,100	111.0%	19,600	102.6%
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	10,254	116.8%	10,117	98.7%	13,767	147.2%	10,900	79.2%
包括利益	8,127	44.7%	10,385	127.8%	9,754	45.3%	—	—

《事業セグメント別売上高》

売上高	金額		金額		金額		金額	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前期比	前期比	前期比	前期比
香辛・調味加工食品事業	107,461	100.9%	109,317	101.7%	141,225	100.9%	146,200	103.5%
健康食品事業	25,269	98.2%	22,529	89.2%	30,899	97.8%	30,000	97.1%
海外食品事業	19,338	114.2%	22,083	114.2%	26,317	115.1%	30,300	115.1%
外食事業	38,831	100.5%	39,240	101.1%	52,083	100.2%	52,500	100.8%
その他食品関連事業	46,654	100.8%	35,138	75.3%	61,882	101.4%	45,300	73.2%
調整額	△11,933	—	△5,668	—	△15,710	—	△7,300	—

《事業セグメント別営業利益》

営業利益	金額		金額		金額		金額	
	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前期比	前期比	前期比	前期比
香辛・調味加工食品事業	10,650	108.2%	10,625	99.8%	12,669	104.9%	13,300	105.0%
健康食品事業	1,910	137.8%	745	39.0%	1,421	156.6%	1,200	84.4%
海外食品事業	2,731	121.2%	3,396	124.3%	3,584	125.9%	4,000	111.6%
外食事業	△372	—	469	—	△561	—	△400	—
その他食品関連事業	1,835	109.5%	1,573	85.8%	2,045	109.6%	1,800	88.0%
調整額	△990	—	△835	—	△1,599	—	△1,400	—

(2) グループ会社数

	19.3期 第3四半期		20.3期 第3四半期		19.3期 通期	
	社数	社数	社数	社数	社数	社数
連結子会社数	37社	36社	36社	36社	36社	36社
国内	14社	14社	14社	14社	14社	14社
海外	23社	22社	22社	22社	22社	22社
持分法適用関連会社	4社	4社	4社	4社	4社	4社
国内	2社	2社	2社	2社	2社	2社
海外	2社	2社	2社	2社	2社	2社

《20.3期第3四半期主要子会社実績》

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		四半期純利益	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年同期比
ハウス食品株	100,982	101.4%	9,815	100.1%	7,029	99.5%
ハウスウェルネスフーズ株	22,529	89.2%	742	38.9%	519	34.6%
ハウスフーズアメリカ社(連結)	10,410	103.3%	1,105	111.6%	811	111.8%
株壺番屋(連結)	38,329	102.4%	4,238	125.4%	2,781	119.5%

※連結対象期間 ハウスフーズアメリカ社：2019年1月～9月 株壺番屋：2019年3月～11月

《期中平均為替レート》

米 国	単位	19.3期 第3四半期		20.3期 第3四半期		19.3期 通期		20.3期 通期見込	
		レート	レート	レート	レート	レート	レート		
	USD	109.63	109.20	110.36	109.97				

(3) 連結損益計算書の状況

① 連結損益計算書

(単位：百万円)

	19.3期 第3四半期		20.3期 第3四半期		対前年同期増減	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率
売上高	225,619	100.0%	222,639	100.0%	△2,980	△1.3%
《事業セグメント別》						
香辛・調味加工食品事業	107,461	47.6%	109,317	49.1%	1,857	1.7%
健康食品事業	25,269	11.2%	22,529	10.1%	△2,740	△10.8%
海外食品事業	19,338	8.6%	22,083	9.9%	2,745	14.2%
外食事業	38,831	17.2%	39,240	17.6%	409	1.1%
その他食品関連事業	46,654	20.7%	35,138	15.8%	△11,516	△24.7%
調整額	△11,933	△5.3%	△5,668	△2.5%	6,266	—
売上原価	124,869	55.3%	121,100	54.4%	△3,768	△3.0%
販売費・一般管理費	84,986	37.7%	85,565	38.4%	579	0.7%
広告宣伝費	7,034	3.1%	7,240	3.3%	205	2.9%
運送費及び保管費	7,769	3.4%	8,780	3.9%	1,011	13.0%
販売手数料	1,250	0.6%	1,275	0.6%	25	2.0%
販売促進費	24,605	10.9%	24,500	11.0%	△105	△0.4%
人件費	22,034	9.8%	21,522	9.7%	△512	△2.3%
研究開発費	3,112	1.4%	3,281	1.5%	169	5.4%
のれん償却額	2,565	1.1%	2,563	1.2%	△2	△0.1%
その他	16,615	7.4%	16,403	7.4%	△212	△1.3%
営業利益	15,764	7.0%	15,974	7.2%	210	1.3%
営業外収益	1,787	0.8%	2,058	0.9%	271	15.1%
営業外費用	689	0.3%	712	0.3%	23	3.4%
経常利益	16,863	7.5%	17,320	7.8%	457	2.7%
特別利益	554	0.2%	682	0.3%	127	23.0%
特別損失	436	0.2%	831	0.4%	395	90.6%
税金等調整前四半期純利益	16,981	7.5%	17,171	7.7%	189	1.1%
法人税等	5,617	2.5%	5,482	2.5%	△135	△2.4%
四半期純利益	11,365	5.0%	11,689	5.3%	324	2.9%
(内訳)						
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,254	4.5%	10,117	4.5%	△137	△1.3%
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,111	0.5%	1,572	0.7%	461	41.5%
四半期包括利益	8,127	3.6%	10,385	4.7%	2,258	27.8%

② 営業利益の主な増減要因 (前年同期比較)

(単位: 百万円)

売上総利益の増加	789
給与手当及び賞与の減少	279
運送費及び保管費の増加	△1,011
研究開発費の増加	△169
マーケティングコスト (広告宣伝費・販売手数料・販売促進費の合計) の増加	△125
その他費用の減少	447

③ 営業外損益の主な増減内容

(単位: 百万円)

	19.3期 第3四半期	20.3期 第3四半期	対前年同期増減
受取利息・有価証券利息	246	256	10
受取配当金	382	387	4
持分法による投資利益	65	561	496
為替差益	146	—	△146
受取家賃	568	570	2
その他	380	284	△96
営業外収益計	1,787	2,058	271
支払利息	60	48	△12
為替差損	—	108	108
賃貸費用	462	466	3
その他	167	91	△76
営業外費用計	689	712	23

④ 特別損益の主な増減内容

(単位: 百万円)

	19.3期 第3四半期	20.3期 第3四半期	対前年同期増減
固定資産売却益	4	32	28
投資有価証券売却益	376	612	236
店舗売却益	129	37	△91
その他	46	0	△46
特別利益計	554	682	127
固定資産売却損	5	0	△4
固定資産除却損	169	440	271
会員権評価損	6	—	△6
減損損失	241	114	△128
持分変動損失	—	212	212
その他	15	66	51
特別損失計	436	831	395

⑤ 四半期の状況

《連結》

(単位：百万円)

	19.3期					20.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
売上高	71,305	74,461	79,853	71,077	296,695	72,341	72,292	78,005		222,639
営業利益	4,310	4,261	7,193	1,795	17,559	4,638	4,475	6,861		15,974
経常利益	4,660	4,762	7,440	2,237	19,100	5,002	4,995	7,323		17,320
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,715	2,850	4,689	3,513	13,767	2,488	2,719	4,910		10,117
包括利益	3,129	4,437	560	1,627	9,754	1,834	4,017	4,534		10,385

《事業セグメント別売上高》

売上高	19.3期					20.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	32,932	34,976	39,552	33,764	141,225	33,405	35,718	40,194		109,317
健康食品事業	8,149	8,817	8,303	5,630	30,899	7,520	7,458	7,550		22,529
海外食品事業	6,033	6,200	7,105	6,979	26,317	7,390	6,772	7,920		22,083
外食事業	12,744	12,995	13,092	13,252	52,083	13,186	13,310	12,743		39,240
その他食品関連事業	15,371	15,387	15,897	15,229	61,882	12,678	10,912	11,548		35,138
調整額	△3,923	△3,914	△4,096	△3,777	△15,710	△1,838	△1,879	△1,951		△5,668

《事業セグメント別営業利益》

営業利益	19.3期					20.3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	累計	1Q	2Q	3Q	4Q	累計
香辛・調味加工食品事業	2,657	2,882	5,111	2,019	12,669	2,884	3,006	4,736		10,625
ROS	8.1%	8.2%	12.9%	6.0%	9.0%	8.6%	8.4%	11.8%		9.7%
健康食品事業	663	441	806	△488	1,421	144	351	251		745
ROS	8.1%	5.0%	9.7%	-8.7%	4.6%	1.9%	4.7%	3.3%		3.3%
海外食品事業	961	707	1,063	853	3,584	1,310	831	1,255		3,396
ROS	15.9%	11.4%	15.0%	12.2%	13.6%	17.7%	12.3%	15.8%		15.4%
外食事業	△160	18	△230	△189	△561	303	204	△37		469
ROS	-1.3%	0.1%	-1.8%	-1.4%	-1.1%	2.3%	1.5%	-0.3%		1.2%
その他食品関連事業	605	585	645	210	2,045	410	544	620		1,573
ROS	3.9%	3.8%	4.1%	1.4%	3.3%	3.2%	5.0%	5.4%		4.5%
調整額	△416	△371	△202	△609	△1,599	△413	△460	37		△835

(4) 連結貸借対照表の状況

《連結貸借対照表の主な増減内容》

(単位:百万円)

	19.3期末		20.3期 第3四半期末		対前期末 増減	主な増減内容
	金額	構成比	金額	構成比	金額	
流動資産	144,755	39.0%	148,544	39.8%	3,789	受取手形及び売掛金の増加 6,795 有価証券の増加 2,463 現金及び預金の減少 △4,590 商品及び製品の減少 △2,274
固定資産	226,269	61.0%	224,911	60.2%	△1,359	のれんの減少 △2,563 リース資産の減少 △1,331 契約関連無形資産の減少 △725 建設仮勘定の増加 2,579 機械装置及び運搬具の増加 1,898
資産合計	371,025	100.0%	373,455	100.0%	2,430	
流動負債	55,308	14.9%	55,469	14.9%	162	未払金の増加 1,729 未払法人税等の減少 △847 短期借入金の減少 △369
固定負債	36,573	9.9%	34,660	9.3%	△1,913	リース債務の減少 △1,220 長期借入金の減少 △274
負債合計	91,881	24.8%	90,129	24.1%	△1,752	
株主資本合計	221,975	59.8%	227,275	60.9%	5,300	利益剰余金の増加 5,583 資本剰余金の減少 △279
その他の包括利益 累計額合計	25,300	6.8%	24,069	6.4%	△1,232	為替換算調整勘定の減少 △1,070 退職給付に係る調整累計額の減少 △344
非支配株主持分	31,869	8.6%	31,982	8.6%	113	
純資産合計	279,144	75.2%	283,326	75.9%	4,182	
負債純資産合計	371,025	100.0%	373,455	100.0%	2,430	

(5) 設備投資の状況

《連結》

(単位:百万円)

	19.3期 第3四半期	20.3期 第3四半期	20.3期 通期見込
設 備 投 資	7,483	12,341	20,200
リ ー ス	361	1,638	800
合 計	7,843	13,979	21,000

(6) 減価償却費の状況

《連結》

(単位:百万円)

	19.3期 第3四半期	20.3期 第3四半期	20.3期 通期見込
減 価 償 却 費	6,766	7,198	10,400
支 払 リ ー ス 料	283	268	400
合 計	7,048	7,465	10,800

※売買取引に係る方法に準じて資産計上を行っているリース物件の支払リース料相当は減価償却費に含めております。

(7) 主要経営指標等

《連結》

	19.3期	20.3期 第3四半期	20.3期 通期修正目標
一株当たり四半期(当期)純利益	134.32円	100.42円	108.19円
一 株 当 たり 純 資 産	2,454.34円	2,494.74円	—
総 資 本 回 転 率	0.79回	—	—
売 上 高 営 業 利 益 率	5.9%	7.2%	6.2%
売 上 高 経 常 利 益 率	6.4%	7.8%	6.6%
総 資 産 経 常 利 益 率	5.1%	—	—
自 己 資 本 当 期 純 利 益 率	5.5%	—	—
自 己 資 本 比 率	66.6%	67.3%	—
一 株 当 たり 配 当 金	44.00円	—	46.00円
配 当 性 向	32.8%	—	42.5%
利益配分の基本方針に基づく 配 当 性 向	26.2%	—	32.8%

◎利益配分の基本方針:

企業結合に伴い発生する特別損益やのれん償却の影響を除く連結配当性向30%以上

従 業 員 数	6,066人	6,179人	—
---------	--------	--------	---

◎休職者・パートを含みません。

(8) 参考情報

① 国内市場規模 (ハウス食品調べ)

(単位:億円)

	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
ルウカレー	499	485	519	503	474	450
ルウシチュー	188	181	187	180	181	170
ルウハヤシ	62	61	65	63	61	60
レトルトカレー	512	508	516	539	559	581
スパイストータル	669	674	691	703	715	738

② ルウカレー市場動向 (S R I)

2020.3期		1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期
マーケット 全体	平均売価	189円	190円	190円		189円		189円
	前年差	△1円	+0円	+1円		+0円		+0円
ハウス食品	平均売価	190円	191円	191円		191円		191円
	前年差	△1円	+0円	+1円		△1円		+0円
	金額シェア	61.8%	61.8%	62.1%		61.8%		61.9%

出典: (株) インテージ S R I 月次データ (2019.4-2019.12)

③ 主要カテゴリー別売上高前年比 (出荷金額ベース) の状況

2020.3期		1Q	2Q	3Q	4Q	上期	下期	通期
香辛・調味加工食品事業								
	ルウカレー計	99.8%	105.0%	94.9%		102.3%		99.8%
	レトルトカレー計	103.2%	97.9%	102.2%		100.4%		101.0%
	ルウシチュー計	99.9%	100.6%	97.6%		100.4%		98.8%
	ルウハヤシ計	105.7%	106.0%	102.0%		105.8%		104.6%
	スパイス計	102.2%	102.3%	102.8%		102.2%		102.4%
健康食品事業								
	ウコンの力	86.0%	97.0%	87.5%		91.6%		89.8%
	C1000	81.4%	67.1%	77.1%		73.8%		74.6%
	1日分のビタミン	82.3%	80.5%	94.3%		81.4%		85.2%